

大基委大評第 341 号

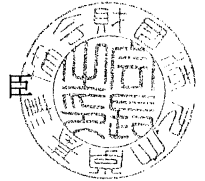
平成 20 年 3 月 11 日

神戸市外国語大学

学長 木村 榮 一 殿

財団法人 大学基準協会

会長 長 田 豊 臣

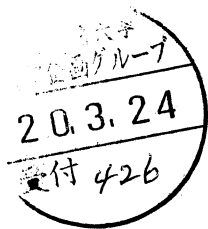


貴大学の「改善報告書」の検討結果について (通知)

標記に関し、本年度、貴大学よりご提出頂きました「改善報告書」につきましては、大学評価委員会における慎重審議の結果、別紙のような結論に達するとともに、この結論は理事会でも了承されましたので、ここにご通知申し上げます。

添付資料 「改善報告書検討結果 (神戸市外国語大学)」

以上



＜ 改善報告書検討結果（神戸市外国語大学） ＞

[1] 概評

2003（平成15）年度の大学基準協会による相互評価に際し、問題点の指摘に関する助言として10項目、勧告として2項目の改善報告を求めた。今回提出された改善報告書からは、貴大学が、これらの助言・勧告を真摯に受け止め、意欲的に改善に取り組んでいることを確認できる。また、多くの項目についてその成果も満足すべきものである。

ただし、収容定員に対する在籍学生数比率について、改善報告書によると、外国語研究科ロシア語学専攻、中国語学専攻、日本アジア言語文化専攻の同比率は依然として低く、まだ改善といえるほど状況は好転していないので、今後とも努力が望まれる。

[2] 今後の改善経過について再度報告を求める事項

なし